

分野	専門分野Ⅰ －基礎看護学－	対象学年	1
		時期	前期～後期
授業科目	共通基本技術Ⅱ (フィジカルアセスメント) Common Basic Nursing Skills Ⅱ	単位	1
		時間	30
		方法	講義・演習
担当教員	始業後、担当教員一覧および授業ガイダンスにて確認		
科目責任者	看護師として附属病院で13年間の実務経験有		
授業概要	看護師は対象に日常生活援助技術や診療補助技術などさまざまな援助を提供する。これらの援助を安全かつ適切に行うためには、対象の心身状況や障害についてアセスメントを行う必要がある。よって、共通基本技術としてヘルスアセスメント、フィジカルアセスメント、症状・生体機能管理技術を学習する。		
目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>ヘルスアセスメントの方法を理解する。</li> <li>症状・生体機能管理技術の意義と援助方法を理解する。</li> <li>基礎的な症状・生体機能管理技術を身につける。</li> <li>フィジカルアセスメントの意義と方法を理解する。</li> <li>フィジカルアセスメントの基礎的技術を身につける。</li> <li>対象の尊厳に配慮する姿勢を養う。</li> <li>わからないことを自ら考え、調べる姿勢を養う。</li> <li>主体的に取り組む姿勢を養う。</li> </ol>		
評価方法	終講試験 100点 ・ヘルスアセスメント7点      ・症状・生体機能管理技術 43点 ・フィジカルアセスメント50点 ※基礎看護技術統合で技術試験を行います。		
使用テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅰ 基礎看護技術Ⅰ 基礎看護学〔2〕 医学書院 フィジカルアセスメント完全ガイド 学研		
参考図書	根拠と事故防止からみた基礎・臨床看護技術 医学書院		
メッセージ	この科目で学ぶバイタルサイン測定やフィジカルアセスメントは、対象を理解する上でとても重要な技術です。ほとんどの講義の後半は演習を行いますので、習ったことを実践できるようにしっかり勉強していきましょう。 実習においても活用できるよう、練習を重ねて技術を身につけられるようにしましょう。		

回数	単元・主題	授業のねらい	授業内容	方法	備考
1	Ⅰヘルスアセスメント 1.ヘルスアセスメントの意義	ヘルスアセスメントの意義を理解する	バイタルサインの観察やフィジカルアセスメントの目的と意義を理解し、看護における観察の意味について考え、ヘルスアセスメントの意義について学ぶ。	講義	
2	Ⅱ症状・生体機能管理技術 1.バイタルサイン測定(体温、脈拍測定)	体温測定・脈拍測定に関する基礎的知識を理解する	体温・脈拍に影響する諸因子をふまえ、体温・脈拍の測定と観察に必要な基礎的知識と技術を学ぶ。	講義	
3	2.バイタルサイン測定(血圧測定)	血圧測定に関する基礎的知識を理解する	血圧測定に影響する諸因子をふまえ、血圧測定と観察に必要な基礎的知識と技術を学ぶ。	講義	
4	3.バイタルサイン測定(呼吸測定、意識レベルの確認)	呼吸測定と意識レベルの確認に関する基礎的知識を理解する	呼吸や意識レベルに影響する諸因子をふまえ、呼吸測定と意識レベルの観察に必要な基礎的知識と技術を学ぶ。	講義	

5	4.バイタルサイン測定の実際	バイタルサイン測定の基礎的技術を身につける	基本的なバイタルサイン測定の技術を、一連の流れとして学ぶ。	演習	
6	5.身体計測	身体計測に関する基礎的知識を理解する	身体計測の方法と、計測値の判断に必要な基礎的知識と技術を学ぶ。	講義	
7	Ⅲ対象に応じたバイタルサイン測定 1.統合演習（バイタルサイン測定）	対象に応じたバイタルサイン測定の技術を身につける	対象の症状に応じた観察や、自立度に合わせたバイタルサイン測定を実施する。また、得られた情報からどのように対象の健康状態を判断するかを学ぶ。	演習	
8	Ⅳフィジカルアセスメント 1.外皮系、頭頸部のフィジカルアセスメント	外皮系、頭頸部（頭部、頸部）のフィジカルアセスメントの基礎的技術を理解する	外皮系では、皮膚とその付属器（爪・毛・汗腺・脂腺）のフィジカルイグザムの基礎的知識と技術を学ぶ。 頭頸部では、脳や目・耳などの感覚器、甲状腺、リンパ節などのフィジカルイグザムの基礎的知識と技術を学ぶ。	講義	
9	2.頭頸部（眼・耳・鼻・口）のフィジカルアセスメント	頭頸部（眼・耳・鼻・口）のフィジカルアセスメントの基礎的技術を理解する	頭頸部（眼・耳・鼻・口）では、見る・聞く・嗅ぐ・食べる機能に視点をあつたフィジカルアセスメントの基礎的知識と技術を学ぶ。	講義	
10	3.呼吸器系のフィジカルアセスメント	呼吸器系のフィジカルアセスメントの基礎的技術を理解する	呼吸器系のフィジカルアセスメントの基礎的知識と技術を学ぶ。	講義	
11	4.循環器系のフィジカルアセスメント	循環器系のフィジカルアセスメントの基礎的技術を理解する	循環器系のフィジカルアセスメントの基礎的知識と技術を学ぶ。	講義	
12	5.乳房・腋窩、腹部のフィジカルアセスメント	乳房・腋窩、腹部のフィジカルアセスメントの基礎的技術を理解する。	乳房・腋窩、腹部のフィジカルアセスメントの基礎的知識と技術を学ぶ。	講義	
13	6.直腸・肛門・外性器・鼠径部筋・骨格系、神経系のフィジカルアセスメント	直腸・肛門・外性器・鼠径部、筋・骨格系、神経系のフィジカルアセスメントの基礎的技術を理解する	直腸・肛門・外性器・鼠径部、筋・骨格系、神経系のフィジカルアセスメントの基礎的知識と技術を学ぶ。	講義	
14	7.フィジカルアセスメントの実際	フィジカルアセスメントを活かした技術と能力を身につける	視診・聴診・打診・触診の基本的な方法と呼吸器・腹部のアセスメントについて学ぶ。	演習	
15			終講試験		